

第 20 回 会長杯・内外旗争奪 フレンドシップリーグ新人育成大会

＜実施要項＞

- 目 的 スポーツを楽しむ中から成員相互の友情と連帯を深め、心身両面の健全育成と新人育成を図ることを目的とする
- 主 催 福岡ジュニアソフトボールフレンドシップリーグ
- 主 管 福岡市小学生ソフトボール連盟
- 後 援 福岡市
- 協 賛 内外ゴム(株)
- 開 会 式 令和 7 年 12 月 6 日 (土曜日)
雁の巣レクリエーションセンター ソフトボール専用球場
[受 付] 午前 8 時 30 分より 【正面エントランス】
[集 合] 午前 8 時 45 分
役員・理事・監督・保護者代表者 【正面エントランス】
選手 【3 墓側入口付近】
[開会式] 午前 9 時 00 分より
- 大会期日 令和 7 年 12 月 6 日 (土)、12 月 14 日 (日) 【予備日： 12 月 20 日 (土)】
- 会 場 雁の巣レクリエーションセンター
ソフトボール専用球場、ソフトボール場 A、B、C、D
- 参加資格 本年度の小学 5 年生以下で (男女を問わず) 構成されたチーム
ただし、選手が 9 名に満たないチームは、合同チームで参加可能とする
- 参 加 費 1 チーム ¥8,000 円 (組合せ抽選会<監督会議>の際に持参のこと)
- 参加申込 締 切 日 令和 7 年 11 月 29 日 (土曜日)
申込方法 組合せ抽選会<監督会議>の際に参加費納入を以て参加申込とする
- 選手登録 締 切 日 令和 7 年 11 月 29 日 (土曜日) ※期日厳守
登録方法 福岡ジュニアソフトボールフレンドシップリーグのホームページ
より登録用紙をダウンロード、必要事項を入力の上、エクセルのま
まメールにて送信のこと
- 送 信 先 E-mail : jimukyoku@fjs-friend.jp
- ル ー ル フレンドシップリーグローカルルール及び試合方法を適用
その他は 2025 年度日本ソフトボール協会オフィシャルルールに準ずる
- 試 合 球 教育検定 2 号球 内外ソフトボールを使用する (主管者の方で準備します)
- 閉 会 式 令和 7 年 12 月 14 日 (日曜日)
雁の巣レクリエーションセンター ソフトボール専用球場
決勝戦終了後、その場において行う

○表 彰

【優 勝】 優勝旗（持ち回り）、優勝カップ（持ち回り）、賞状、トロフィー
優勝メダル 15 個、最優秀選手賞（1 名）

【準優勝】 賞状、トロフィー、準優勝メダル 15 個、優秀選手賞（1 名）

【第 3 位】 賞状、トロフィー、3 位メダル 15 個、敢闘選手賞（1 名）
(2 チーム)

○試合方法

- (1)予選は、5 イニング 45 分とする。但し 40 分を過ぎると次のイニングには入らない。
- (2)予選は、45 分以内で 5 イニングを過ぎて同点の場合は引き分けとし、延長戦は行わない。
- (3)予選は、各パート 3 チーム若しくは 4 チームとし、1 チーム 2 試合のリンクリーグ方式とする。
(各パートより 1 チームが決勝トーナメントに進出する)
- (4)予選は、45 分を過ぎて同点の場合は引き分けとする。
- (5)決勝トーナメントに進出するチームは、次の通りとする。
 - ①勝ち点制（勝ち 3 点、引き分け 1 点）とし、各パート上位の 1 チーム
 - ②勝ち点制で上位の 1 チームが決定しない場合は、失点差にて決定する
 - ③勝ち点制及び失点差で上位の 1 チームが決定しない場合は、監督によって選ばれた選手 9 名による抽選を行い決定する
- (6)決勝トーナメントは、再抽選を行い組合せを決定する。
- (7)準決勝は、5 イニング 50 分とする。但し 45 分を過ぎると次のイニングに入らない
- (8)準決勝は、50 分以内で 5 イニングを過ぎて同点の場合は、タイブレーカーを行う。
- (9)準決勝は、50 分を過ぎて同点の場合は、タイブレーカーを行う。
- (10)決勝は、5 イニング 60 分とする。但し 55 分を過ぎると次のイニングには入らない。
- (11)決勝は、60 分以内で 5 イニングを過ぎて同点の場合は、タイブレーカーを行う。
- (12)決勝は、60 分を過ぎて同点の場合は、タイブレーカーを行う。
- (13)決勝トーナメントのタイブレーカーは 2 イニングまでとし、2 イニングを過ぎて同点の場合は、監督によって選ばれた選手 9 名による抽選を行う。
- (14)試合は、3 回以降 7 点差が生じた場合は、得点差によるコールドゲームを適用する。
- (15)墨審・記録は、組合せ通りで選出する。
- (16)本塁より 45M の位置にホームランフェンスを設ける。

○試合上の注意事項

- (1) 当日雨天の場合でも、選手は現地集合のこと。
(雨天等の為、中止の決定は会場にて大会責任者が現地にて協議の上行う)
- (2) 試合中及び投球練習中は、キャッチャーは必ず公認マスクを使用し、キャッチャー・ヘルメット及びスロードガードを着用すること。
- (3) 金属スパイク及びセラミックスパイクの使用は禁止する。(ゴムスパイクは可)
- (4) 打者及び走者は、ヘルメットを着用すること。
- (5) バットは、日本ソフトボール協会公認 1 号、2 号、及び 1・2 号兼用バットとする。
- (6) 出場選手は、控え選手を含めすべてオーダー表に氏名を記入すること。
- (7) ベンチ内に入ることができる者は、登録選手、登録選手と同一ユニフォームを着用した選手、選手と同一ユニフォームを着用し背番号 30 番をつけた登録の監督、同じく背番号 31 番・32 番をつけた登録のコーチ、スコアラー、トレーナーとする。
- (8) 監督及びコーチは、選手と同一ユニフォームであればコーチャーボックスに入ることができる。
- (9) 不正行為 (6 年生が出場) の場合は、大会本部に確認の上、試合中であっても没収試合とする。
- (10) 試合中の不正行為等についての抗議は、試合終了までとし、終了後は一切受付ない。
- (11) 試合中の抗議は、監督のみとする。
- (12) 試合前のフィルディングは行わない。
- (13) 試合中のファウルボールは、ベンチ側で処理する。
- (14) 競技中の事故については、主催者側は一切責任は負わない。
- (15) 出場チームは、必ず監督によって引率され、監督は選手、保護者、全ての行動に対して責任を負うこと。
- (16) 予選は、上位 1 チームが決定するまで、全チーム残っておくこと。
- (17) 決勝トーナメント組合せ抽選は、12 月 14 日 (日) 8 時 30 分より本部で行うため、決勝トーナメントに進出したチームの監督と主将は、時間厳守で集合すること。

○その他の注意事項

- (1) 応援団は、選手の激励のみで個人攻撃などは禁止する。
- (2) 試合以外で会場の施設を破損した場合は、そのチームが弁償すること。
- (3) たばこの吸殻及びジュース缶、食事の食べがら等のごみは、各チームで必ず持ち帰ること。
- (4) 卓上コンロの使用は禁止とする。グランドへの持込み、テントでの使用も一切禁止とする。(雁の巣レクリエーションセンター内は火気厳禁のため、絶対に守ること)

○救急車要請時の注意事項

公園内では、救急車を要請した場合には、救急車を誘導する義務があります。
各チームで練習中の事故、病気等で救急車を要請した場合には、必ず大会本部
(090-3194-0854) または管理事務所(092-606-3458)へ、ただちにご連絡ください。

○雁の巣レクリエーションセンターでの特別注意事項

雁の巣レクリエーションセンターを安全に利用するにあたり、参加各チームとも下記の事項を遵守していただきますようお願いいたします。

- (1)駐車場には限りがありますので、できるだけ少ない車両台数でのご来場をお願いします。また、平成 24 年度より駐車場は有料となり、車両 1 台につき 1 日 300 円の駐車料金が発生いたしますので、ご了承ください。
- (2)駐車場では、決められた場所に駐車してください。緊急車両等の通行の妨げとなりますので、通路や路側帯などには絶対に駐車しないでください。
- (3)管理事務所で借用したリヤカーは、使用後は直ちに返却してください。
(30 分以内の返却をお願いします。)
- (4)サイクリングロードでの練習やミーティングは、絶対にしないでください。
また、用具やテント等を置いたりしないようにお願いします。
特に、ソフトボール場 A 球場（三塁側）での観戦の際には、サイクリングロードの縁石に腰掛けたり、サイクリングロード内に足を投げ出したりしないでください。
- (5)バッティング練習及びノックは、グランド内でお願いします。素振りやキャッチボール等を行う場合は、必ず指導者や保護者の立ち会いのもとで実施してください。
- (6)借用していないグランドでの練習はできません。
- (7)サッカー場やテニスコート等、関係のない場所への立ち入りはご遠慮ください。
- (8)公園内は、火気厳禁です。ストーブ・コンロ等は絶対に使用しないでください。
- (9)ゴミ等は、必ず各チームで持ち帰ってください。